



「●●さん、夜は
まだまだこれからですよ」

「もつと私の身体を
使ってください」





ズ
ズ
ウ
ウ

ああっ！
うしろからっすごい…
見えなくてこわいけど、
なんか動物になつたみたい…



「しずかちゃん顔見せてよおお
初枕営業記念なんだからさっ」

「……………ん……………」

「お…………お射精る…………射精る…………ツ」

びゆるびゆるるるッ

「いや〜最高だね♥しずかちゃんのま〇に
他のお偉いさん方もきつと気が入ってってくれるよ」

どく

びゅん
びゅん
びゅん
びゅん
びゅん

ぎゅん

ぎゅん

ぎゅん

ぎゅん

ぶ

あ



か…監督…
お願い…
私に中出ししてくださいー！

おふふ♡

おふふ♡

フフ

フフ



じよーだん。

まあ、一発逆打ちもなましくなるでしょ。

はあ、んん。。。。んちゆ、ちのぼ。

い、いきなりそんな。。。。くはっ!

んちゆう、くちゆ。。。。ぶはあ♥



声優の仕事なくなったら
責任取って養ってもらおうからね

あめま、あまさん

ド

ド





んちゅるる。。。。。。じゅぽ♡

あ、おい、そこ弱。。。。。。くはあっ！

んん————→！！



おいちやんにシャワーを借りて汗を流していたら誰か入ってきましたおいちやんかなと思つたらうしろから手が伸びてきておっぱいを力強く揉まれて驚いて振り返つたら●●さんの姿が勃起したチンポが目に入ってきて、フアンの夢を壊さないためにも抵抗しないとけないのに……

んんん●●さん
私、入ってましたっ



くわくわく

あははは

はははは

ああっ出してっー！
いっばい出してっー！
くわくわく！







ビッ

ビッ!

ビッ!

すごく疲れて寝てたんです
起きたら顔がよだれだらけで
舌で舐めたりすつたりして
手で顔を拭いたらねっとなり
あとで分かっただけですけど
絶対あれは精液でした
私のことが好きなのは分かりますけど
隠れてやらなくてもいいのにと思います



僕のミルクティー
飲んでくださいッッ!!

俺のレモンテ…
すみません止めときますッッ!!

●
●
●
●
●
●





わたしも余裕ができたものだと
思ったのもつかの間、パイズリで
我慢できなかつた彼に押し倒された
抵抗できずに中出しされて
イカされると同時に
気絶するように眠りに落ちた

すっきりした？
男の子なんだから
もっとしつかりしなさい

ドゥ

彼はまだ私の身体を味わいたいらしく
微かに身体が揺れてるのを感じるが
孕ませようと必死な姿がかわいかった
結局この種付けで妊娠してしまっただ
彼の子供を産むことにした







おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい

お尻
お尻

おっぱい
おっぱい
おっぱい
おっぱい



僕のミルクティー
ゴクゴク飲んでくださいッッ!!

ヒクッ

グクッ

グクッ

グクッ

グクッ



太いのには
入らなからんぞ

二個はいる
かな...
116Fの胸ニはいる
かな...

ゴゴゴ
ゴゴゴ
ゴゴゴ

ビュッ

ビュッ

@ekakibit

ゴゴゴ
ゴゴゴ

ツンッ

3個 by 瀬川
あげたよ





——って、さすがに早すぎじゃない？

しよ、しょうがないだろ、たまってたんだから。

まあ、でもこれでもしばらくはおとなしく

あおいしい。。。。っ!!!!







ムサニの新しい制作の子を
部屋にあげたら
後ろから胸を揉まれた
こういうことはフリーに
なる前によくあつた

わたしは徹夜明けで疲れていて
怒る気にもなれず
逆に彼の服を剥いで
久々に男のチンポを
相手してあげた

ほら
気持ちいい？

おにゅ

おにゅ

おん

おん







「なに振ってるんですか」

射精させたら

ドーナツ♡

ハムハム

ハムハム

コロコロ

ちゅちゅ

あな

ん

ハム

ハム

ハム

ハム

ハム

ハム

ハム

ハム

ハムハム





うん

うん

うん